

いそピヨ子サポ・応援隊通信
～第 28 号～



日頃より子育てサポートシステム・いそピヨ応援隊の活動にご理解とご協力を頂きありがとうございます。

子サポより

R７年度は利用会員数が前年度の３月末と比較すると２割ほど増加しました。たくさんの依頼がありご希望に添えることばかりではなかったかもしれません。活動のお日にちが決まっている場合は早めに**電話**で依頼をいただきたいと思います。（ネットでの活動依頼をしていただいた場合も後日電話で内容確認をしてからの受付となります）

《R7 年度 活動報告》 磯子区の昨年度の援助活動総件数は 3,910 件でした。（R6 年度 3,611 件）

【援助の内容】

・保育園・学校・学童・習い事への送迎	1,017 件
・利用会員宅での預かり	1,401 件
・送迎を含む預かり（利用、提供会員宅）	325 件
・「いそピヨ」や「親と子のつどいの広場」での預かり	738 件
・提供会員宅での預かり	186 件
・その他（外遊びの付き添い等）	243 件

【会員数】

R８年３月末

利用会員	789 名
提供会員	118 名
両方会員	27 名
合計	934 名

※R7 年度の活動件数は R6 年度より約 300 件増加しました。【学童保育の送迎】【習い事への送迎】など幼児～小学生の送迎活動や【いそピヨや親と子のつどいの広場での預かり】の活動が増えています。いそピヨでの預かりは前年度の 1.5 倍以上になりました。基本的にいそピヨでの預かりは１日４組となっています。お日にち限定でいそピヨでの預かりを依頼したい場合や事前打合せが済んでいる会員同士でいそピヨでの預かりをお約束した場合、早めに事務局にご連絡ください。

《利用会員の皆さまへ》

●いそピヨでの預かりの際、他の活動同様、活動費の他に**交通費がかかる場合がある**ことをご承知おきください。
●依頼の内容確認や事前打合せの日程調整で事務局から着信があった時には折り返しの連絡をしていただくようお願いいたします。
●事前打合せが済んでいる会員同士の活動内容が少しでも変わる時には、必ず事務局を通して提供会員さんに活動が可能かどうかの確認をします。まずは利用会員さんから事務局に連絡をお願いいたします。また最終活動日から１年以上経過している提供・両方会員に活動を依頼する場合も事務局にご連絡ください。
●ご家族の中に感染症の疑いがある時の活動の依頼は慎重にしていただくようお願いします。

《提供・両方会員の皆さまへ》

●活動報告書を作成する際に最終活動日から１年以上経過している場合システム上で「依頼終了」となって入力できません。利用会員から直接依頼を受けた時には最終活動日をご確認ください。
●今年度の**茶話会**は奇数月の開催になります。たくさんの方に参加していただき子サポについての意見交換をしていきたいと思います。今年の次回以降の開催は 7/31(木)・9/25(金)・11/26(木) 10：30～です。お申し込みをお待ちしております。（急なご参加も大歓迎です！）

＜提供・両方会員予定者研修会の実地研修がR8.7/8(水).9(木)に行なわれました＞

８日の「地域における子育て支援」「提供会員の心構え」「援助活動の実際」、９日の「緊急救命講習」に延べ 10 名の方に参加していただきました。その他約 20 時間のｅラーニングの受講が必須で、すべて終了した方に提供・両方会員の登録をしていただいています。また「緊急救命講習」には 4 名の提供・両方会員が５年に１度のフォローアップ研修として参加してくださいました。

次回の磯子区支部での実地研修会はR9.2/25(木)・26(金)の予定です。お知り合いに子サポの提供・両方会員に興味のある方がいらっしゃれば是非ご紹介ください。



講座の報告

【子どもに対する緊急救命講習】　　R8.6.19(金)

横浜市防火防災協会の講師３名をお迎えして「子どもに対する緊急救命講習」をいそピヨ研修室で行いました。参加者は子サポ提供会員６名、両方会員３名、応援隊１名の計 10 名でした。前半の講義で紹介されたビデオは実際に海外の海岸で起こった溺水事故の様子で、救助から救命までの流れがよく理解できたと思います。後半の実技では全員が乳児、幼児の人形に触れながら実践的な心肺蘇生法や AED を体験しました。参加された方からは「胸骨圧迫は思った以上に力が必要だった」「有意義な講習だった」などの声がありました。子サポでは救命講習は５年に１度の受講が必須と定められています。またいざという時のために定期的な受講をお勧めします。



その他、異物除去のための背部叩打法と胸部突き上げ法も練習しました！



いそピヨ応援隊より

3/15（日）いそピヨで「磯子区ほのぼの子育て講座」～CARE 講座～が行われました。当日、１３名の応援隊の方に来ていただき１対１で参加者のお子さんの託児をしていただきました。子どもたちは誰も泣くこともなく穏やかにいそピヨのひろばで遊んでいました。新年度になってからは定期的な「親子でリトミック」や「アラフォーママの会」「子育てサークル交流会」などで応援隊が活躍しています。磯子区在住で子育て支援のボランティア活動に興味のあるお知合いの方がいらっしゃいましたらご紹介ください。

横浜子育てパートナーより

横浜子育てパートナーは保護者の気持ちに寄り添いながらじっくり話を伺う相談専門スタッフです。「いそピヨまで行くのは遠い。家から出かけにくい」など来所が難しい方は電話やオンラインでも相談をお受けしています。地域のあかちゃん教室やひろば・サロンなどにも訪問していますので、見かけたら気軽にお声掛けくださいね。相談予約はオンライン（横浜市地域子育て支援拠点サイト）からも可能です。

新美由紀子（にいみゆきこ）
045-750-1324（子育てパートナー専用ダイヤル）

【お問合せ・連絡先】〒235-0023　磯子区森 1-7-10-2F 磯子区地域子育て支援拠点　いそピヨ内
横浜子育てサポートシステム磯子区支部・いそピヨ応援隊事務局
TEL 750-1405　　FAX　750-1406

2026 年 7 月発行